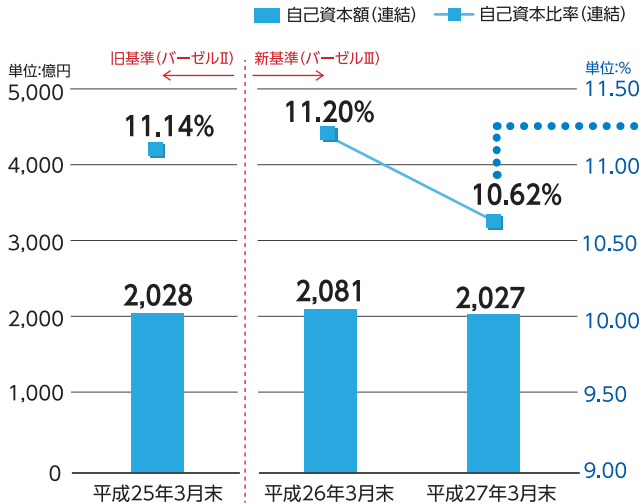


自己資本の状況

平成26年3月末より新たな自己資本比率規制(バーゼルⅢ)を適用しており、自己資本額(連結)は2,027億円となり、自己資本比率(連結)は10.62%となりました。

自己資本の状況

自己資本額・自己資本比率の状況(連結)



自己資本比率(連結) **10.62%**

自己資本比率(単体) **10.28%**

※平成25年3月末以前の自己資本比率は、旧紀陽ホールディングス連結(第二基準)の計数を記載しています。

旧基準(バーゼルⅡ)

	平成25年3月末
自己資本額	2,028億円
うちTier I	1,609億円
うちTier II	418億円
リスクアセット	18,200億円
連結自己資本比率	11.14%
連結Tier I 比率	8.84%

新基準(バーゼルⅢ)

	平成26年3月末	平成27年3月末
自己資本額	2,081億円	2,027億円
リスクアセット	18,580億円	19,084億円
連結自己資本比率	11.20%	10.62%

配当方針

利益配分に関しましては、銀行の公共性に鑑み、長期的に安定した経営基盤の確保や財務体質の強化のために、適切な内部留保の充実をはかりつつ、安定的な配当を実施することを基本方針としております。

当期の配当につきましては、普通株式1株につき前事業年度から5円増額し、年間35円をお支払いさせていただきました。

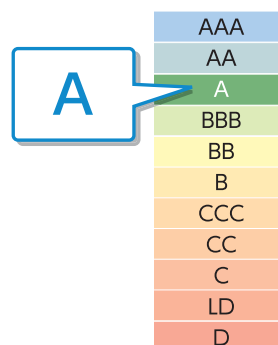
次期の配当につきましては、普通株式1株につき、平成27年3月期と同額となる35円を予定しております。

格付の取得

「格付」とは、第三者の格付機関が、銀行や企業などの「安全度」をランク付けしたものです。

紀陽銀行では、株式会社日本格付研究所(JCR)と株式会社格付投資情報センター(R&I)から格付上位のAランクを取得しています。

日本格付研究所(JCR)



格付投資情報センター(R&I)

